

令和4年

国東市教育委員会 第7回 定例会
会議録

日時：令和4年7月29日（金）午前9時30分
場所：アスト3階会議室

第7回定例会議事日程

会 期

令和4年7月29日(金)

開会 午前 9時30分

閉会 午後 0時03分

場 所

アスト3階会議室

議 事

議案第15号 準要保護児童・生徒に対する就学援助費の認定について

議案第16号 国東市スポーツ合宿誘致事業補助金交付要綱の廃止について

議案第17号 令和5年度使用小・中学校及び義務教育学校用教科用図書の採択について

報告・説明事項

区域外・校区外就学の報告について

令和4年度国東市一般会計補正予算(6月補正追加分)について

国東市スポーツ合宿誘致事業補助金交付要綱の制定について

(市長の告示として新たに制定するもの)

令和4年度学力調査の結果について

その他

中体連総体の結果について

コロナの対応について

令和4年度市町村教育委員会研究協議会(第2ブロック)の開催について

出席者(13名)

教育委員(5名)

教 育 長

河 野 盛 次

教育長職務代理者

吉 武 耕一朗

委 員

福 永 泰 信

委 員

古 城 芙美枝

委 員

手 嶋 秀 法

教育委員会事務局(8名)

教育総務課長

山 下 孝 子

学校教育課長	深 藏 祥 子
社会教育課長	古 庄 健 一
文化財課長	長 野 英 昭
図書館長	松 本 智恵美
給食センター所長	都 留 幸 雄
教育総務課総務係長	萱 島 洋 人
教育総務課主任	清 原 卓 海

【午前9時30分】

山下教育総務課長 開会宣言

【教育長あいさつ】

河 野 教 育 長

【会議録署名委員指名】

河 野 教 育 長 会議録署名委員に吉武委員、古城委員を指名

【前回会議録承認】

全委員承認

【各課報告及び今後の日程】

山下教育総務課長	7 / 1	副市長就任式
	7 / 10	第26回参議院議員通常選挙
	7 / 16	ハーバード大学生との交流事前学習
	7 / 19	教育委員会 点検・評価委員会
	7 / 29	教育委員会 第7回 定例会
	8 / 10	ハーバード大学生との交流会
	8 / 23	差別をなくす仏の里のつどい
	8 / 30	定例記者会見
	8 / 30	議会運営委員会
		長寿命化改修工事の契約内容、進捗状況について 説明
深藏学校教育課長	7 / 1~9	新制服デザインサンプル展示会
	7 / 5	放課後学習塾プロポーザル選考審査会
	7 / 20	1学期終業式
	7 / 21	第2回特別支援教育支援員研修(オンライン)

7 / 25 教職員人権教育フィールドワーク（中止）
7 / 30 公営進学塾開塾式典
8 / 1 くにさき地区教育課程研究協議会
8 / 2 教職員人権教育フィールドワーク（中止）
8 / 3 くにさき地区スクールカウンセラー連絡協議会
8 / 8・9 宇宙教室「缶サット」
8 / 10・12・15 学校閉庁日
8 / 19 第2回研究主任会
8 / 19 第2回生徒指導主事・生活指導主任会
8 / 24 就学相談会
8 / 30 第3回校長会議
市内中学校統一の新制服デザイン決定、安岐中学校放課後学習塾について説明

古庄社会教育課長 7 / 12 葉加瀬太郎コンサート
7 / 24 大河ドラマ「鎌倉殿の13人」スペシャルトークショー
7 / 27 ナイターソフトボール大会決勝大会
7 / 28～29 社会教育主事研修
7 / 31 宝くじまちの音楽会 岩崎宏美 with 宗次郎
8 / 7 国東市子ども会レクリエーション大会
8 / 14 国東市成人式（20歳対象）
8 / 15 国東市成人式（19歳対象）
8 / 21 陸上教室記録会

長野文化財課長 7 / 2 「くにさき学」推進委員会
7 / 3 六郷山寺院群発掘調査委員会
7 / 3 別府大学博物館実習受入
7 / 28 社会教育主事研修受入
7 / 30～ 弥生アラカルト開始

都留給食センター所長 8 / 1 学校給食費口座振替（6月分）
8 / 23 学校給食共同調理場運営委員会
8 / 31 学校給食費口座振替（7月分）

松本図書館長 7 / 5～17 おおいた そらはく2022宇宙関連本
リレー展示会（国見図書館）
7 / 9・10 おはなし会

7 / 14 あかちゃんおはなし会
7 / 21・23・27 夏の工作教室
7 / 22~8 / 14 おおいた そらはく 2022 宇宙
関連本リレー展示会（くにさき図書館）
8 / 4 令和4年度第1回国東市図書館協議会
8 / 13・14 おはなし会
8 / 18 あかちゃんおはなし会
8 / 21 令和4年度「子ども司書養成講座」第1回講座

福永委員 国東小学校の議案質疑追加分の説明がありました、プレハブの仮設校舎の工事費もこれに入っているのですか。

山下教育総務課長 いいえ、仮設校舎は、先に契約をして行っています別の工事になります。説明をした分は今建っている建物本体の長寿命化改修工事です。

福永委員 全体としては仮設校舎を含むトータルの金額になるのではないのですか。

山下教育総務課長 別の金額です。

福永委員 仮設校舎の分は全額市が負担するのですか。

山下教育総務課長 いいえ、同じような形で、補助金の対象にもなりますし、過疎債を使いながらやっていきますので、後年度交付税措置もあります。

福永委員 後、新しい制服の件なのですが、夏はどういう服装になるのですか。上着を外すだけですか。

深藏学校教育課長 そうですね。下のポロシャツが半袖になります。私も現物を見たのですが、洗濯とか日常の手入れとかもし易い生地になっていると感じました。

福永委員 どれ位安くなったのですか。

深藏学校教育課長 どれ位という所は、私も細かく把握していませんが、現時点のどの中学校の制服の単価よりも、業者さんを決める時に安価だったという事は確認しております。

福永委員 どの程度安いのかというのは分からないのでしょうか。

深藏学校教育課長 金額については、業者さんを決める時にすでに、現時点よりも安かったのですが、その後、またきちんと定価について決めていきますので、それが決定しましたらご報告したいと思います。

- 古 城 委 員 成長が著しい時期の子どもさん達の制服なので、譲り合える事が出来るというような事はすごくいいなと思うのですが、具体的なやり取りの方法などは考えられているのですか。
- 河 野 教 育 長 中学校3校の校長には制服担当を作ったらどうかという提案はしています。
- 深藏学校教育課長 リサイクルについては、今後も検討していくという事で、3年間経った後に譲れるような形を検討していきます。
- 古 城 委 員 後一つ、子ども司書の養成講座についてですが、イメージとしては、対象は小学校の高学年から中学生かと思っておりましたが、実際はどうなのですか。
- 松 本 図 書 館 長 大体、小学4年生くらいからです。図書館業務の全般を学ぶので小学生の低学年ではちょっと難しいかと思われます。
- 古 城 委 員 中学生は、あまり希望者はいないのですか。
- 松 本 図 書 館 長 そうですね。小学校の時に養成講座を受けた方が中学生になり、中学校の図書室でその能力を發揮する司書として活動を行っています。
- 古 城 委 員 すごく良い取組だと思えます。
- 松 本 図 書 館 長 ありがとうございます。
- 吉 武 委 員 現状でそういう中学校で活躍されている方はいらっしゃるのですか。
- 松 本 図 書 館 長 はい、昨年は8名の子ども司書が誕生して、それぞれの学校で活動を行っている所です。
- 福 永 委 員 図書館に上がる時のエレベーターについて、エレベーターが設置されている所がちょっと奥まった感じがあって、わかりづらい気がするのですが、何かわかりやすい工夫があったらありがたいかと思えます。
- 松 本 図 書 館 長 これは、社会教育課の管理係とも話をして、何か良い工夫をしたいと思えます。
- 福 永 委 員 後、給食についてですが、今夏休みなので給食を作る事は無いのですが、学校が始まって給食が再開された時に、調理員さんがコロナに感染してしまい、休まざるを得なくなった場合、今いらっしゃる人数で、どの程度休みの方が出るかわかりませんが、対応可能なのか、ぎりぎりの状態で運営されているとしたら、結構大変になるのではないかと思われますが

そこら辺はどうでしょうか。

都留給食センター所長 おっしゃる通り、私も給食が始まる時にコロナに感染するような事態にならなければいいかと心配しています。コロナだけではなくて、ノロウイルス等いろんな感染症の場合に、最悪何人まで休みで対応できるかというマニュアルを各調理場で統一した様式で作っています。正式な資料を今持っていませんが、3人までなら通常の献立どおりにできます。4人になりますとメニューの見直しをかけなければならなくなる、或いは他の調理場から一人借りてくるというような対応を取るマニュアルを作っております。

河野教育長 例えばクラスターが発生した場合は給食そのものを止めて、外部からお弁当を手配するとか、そういう事が最悪の場合の選択肢として入っているのですね。

都留給食センター所長 外部からの弁当提供については入っていません。最悪給食が作れない場合は、学校にすぐに連絡して弁当持参の話をしなければならなくなると考えています

河野教育長 弁当持参にするのか、それとも弁当提供するのか、選択肢があると思うのですが、そういった事も危機管理として入れておく必要があると思います。

【議事】

議案第15号 準要保護児童・生徒に対する就学援助費の認定について

山下教育総務課長 配付資料をもとに議事内容について説明

河野教育長 よろしいでしょうか。

全委員 はい、よいです。

議案第16号 国東市スポーツ合宿誘致事業補助金交付要綱の廃止について

古庄社会教育課長 配付資料をもとに議事内容について説明

報告・説明事項の市長の告示として新たに制定する同要綱についても併せて説明

河野教育長 ご質問はございませんでしょうか。

福永委員 新たに制定する補助金要綱について来年の3月31日で効力を失うとあるのですが、本年度限りの特例の措置であるという事ですか。

古庄社会教育課長 一部改正した補助金額の部分につきましては、先ほど申しました新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金対象事業となりますので、この部分については令和5年3月31日で効力を失うというような意味合いでございます。今回せつかく交付金が付くのため、この事業の補助金額を倍増して、単年度1年間、合宿誘致に頑張ってみようというような形で議会のほうにも承認をいただいております。

福永委員 制度自体はずっと続くという事ですか。

古庄社会教育課長 はい。

福永委員 補助対象事業は、地域経済の活性化及びスポーツ機運等の向上に寄与するものでなければなりませんとありますが、団体の方が合宿される事で、地域経済の活性化はどの程度見込まれるのですか。

古庄社会教育課長 昨年も2、3団体というような事ですので、現状での部分は正直申し上げて少ないです。しかし、本年度も引き続きコロナ禍ではありますが、いろんなスポーツ事業をやっていこうという機運もありますので、あらゆる機会を通じて誘致をしていきたいと思っています。合宿を通じて、観光施設にも泊まっただけですし、お土産等も買っていただけると思っていますので、観光部門とも連携をして、そういう経済的な効果も波及できるように合宿誘致を行っていききたいと考えています。

福永委員 何かしら恩恵は受けるとは思いますが、どういう部分でどれくらいの効果があったかという事は検証して、それを踏まえたうえで、またやり方も変えていく必要があるのではないかと思います。

古庄社会教育課長 そうですね。何の事業でも検証というのは大切だと思います。検証の形は、今具体的には申し上げられませんが、今後しっかりと考えていきたいと思っています。

福永委員 補助金の申請だけを考えると、社会教育課が窓口になると思うのですが、地域経済を活性化させようという事が含まれるのであれば、商工会等いろんな所と連携する必要があるのではないのでしょうか。来て下さるから何か効果があるだろうでは中々難しいのではないかと私は思います。何かしらお金を落としていただけるような仕組みというか、

声掛けなり、そういう事をトータル含めてやっていかないといけないのではないかと思います。大分空港の宇宙港に関してもそうですけど、何かあるから何か良い事が起こるのではないかなとか、活性化されるのではないかなとか、期待だけでは中々進まないと思うのですね。活性化するためにどういうふうにしていくかという事をいろんな方々と話しながらやっていった方が良いのではないかと考えています。

古庄社会教育課長 おっしゃる通りだと思います。そこら辺を検討しながら進めて行くように努力したいと思います。

河野教育長 予算を設定した場合は、その通り執行したのでは全く意味が無い、それをいかに効率的、効果的にやるのか、それを執行段階で工夫するというのが一番大事だと思うので、そういった取組をお願いします。

古城委員 合宿に来た方に観光のパンフレットを差し上げたり、観光名所を紹介したりとか、実際されているのでしょうか。

古庄社会教育課長 そこら辺は観光課と話をしまして、道の駅に寄っていただいたり、お土産を買っていただいたりしていただけるようにリーフレット等の配布はしています。

河野教育長 議決をいただきたいと思いますがよろしいでしょうか。

全委員 はい、よいです。

議案第 17 号 令和 5 年度使用小・中学校及び義務教育学校用教科用図書の採択について

深藏学校教育課長 配付資料をもとに議事内容について説明

河野教育長 これで採択をさせていただきたいと思いますがよろしいでしょうか。

全委員 はい、よいです。

【報告・説明事項】

○区域外・校区外就学の報告について

深藏学校教育課長 配付資料をもとに内容について説明

河野教育長 よろしいでしょうか。

全委員 はい、よいです。

○令和4年度国東市一般会計補正予算(6月補正追加分)について

都留給食センター所長 配付資料をもとに内容について説明

河野教育長 よろしいでしょうか。

全 委 員 はい、よいです。

○国東市スポーツ合宿誘致事業補助金交付要綱の制定について(市長の告示として新たに制定するもの)

古庄社会教育課長 議案説明時に併せて説明したため省略

河野教育長 先ほど説明いたしましたので、省略いたします。

令和4年度学力調査の結果について

深藏学校教育課長 配付資料をもとに内容について説明

河野教育長 ご意見をお伺いしたいと思います。

吉武委員 小学校は良いのだけれど、中学校は伸び悩むという傾向は前からですね。

河野教育長 そうです。これが先ほどの放課後の学習塾事業に繋がっていく事になります。中学生になれば、現実的に都市部では民間塾に通うお子さんがかなり多く存在しますが、国東市になりますと学校教育だけにしか頼れない現状で、そこには限界があるだろうという事で、今回安岐中で放課後学習塾事業をやりますし、さらに国東高校の公営塾の問題もそこに繋がってまいりますので、これを行政としてサポートしていきます。同時に学校間の教育格差というものをどういうふうにして止めていけばいいのか、先生方をお願いだけをしていいのか、教育委員会としてそれにどう対応していくのか、という問題。更には多くの先生方が国東市だけで勤務する先生ではありません。県下全体として異動してまいりますので、国東市だけで教員を育てて、磨いていくだけで事が解決するのか、そこら辺を県の教育委員会としてトータルとしてどういうふうにして人材を育成していくかという事を考えてもらわないといけないと思っています。県全体として考える部分と市として対応する部分をしっかり考えていかなければならないと思っています。

吉武委員 だんだん、先生の数が減っているという事ですか。

- 河野教育長 地元の先生が約4割で、6割以上が市外の先生がたまたま国東に異動して来ている現状です。受け入れた中でどれだけ市の教育委員会として、そこにアプローチしていけるのか、という事に尽きると思います。
- 吉武委員 学校に、今、任している状態ですから、全体的な取組が必要ですね。
- 河野教育長 それは、一つの試行として、指導主事が随時学校現場に入って、校長先生の授業観察、指導をサポートする体制を昨年からはスタートしました。
- 手嶋委員 中学校の教科指導力等々の問題という事だと思うのですが先ほど教員採用は県教委の担当であるから、どんな先生がこちらに来て、指導力がどうだという事は中々手が出せない部分があるというようなお話でありましたが、国東市教育委員会としましては、出来れば国東市で教鞭をとられた方はものすごく指導力が上がって、他の市に行ってしまうかもしれませんが、その時でもすごく良い教科担任制の先生が育ったと、そういうふうな土壌を国東市で作る位の気合を持って、市教育委員会が取り組んで行く方が良いのではないかという意見を強くした所であります。競争するという訳では無いですけど、国東市に来て何年か教員をしたら見違える程指導力が上がったと言われるような、国東市に来て良かったなと先生が思ってもらえるような、そういうふうな体制を目標として持っていただくと良いのではないかと思います。
- 河野教育長 トータルとして努力する先生が報われるような、そういう制度というものが大事なのかなと思います。
- 吉武委員 本当に如実に数字が出てくるので、やっぱりそこは中学の要するに教育現場にいかに供給しなければならないか、人数制限があるかもしれませんが、市としてもお金をかけてでも雇って、そこにもっていくような事をしないと、いつまでたっても同じ結果が出ると思います。絶対人数が足りないのではないかと思います。
- 河野教育長 教員については、会計年度任用職員ですけど、市単独で8名の教員を配置しております。例えば、ある学校で本来複式学級なのですが、複式を解消するために、もちろん教員免許を持った先生方をそこに張り付ける、若しくは、教科担任制を市単独でやるために張り付ける、そういう格好で8名、今採用しています。この数は他市と比較してもかなり多いと

思っています。それに加えて特別支援教育支援員を30名市単独で採用しています。これも県の中でも極めて大きな数字です。そういった予算的な措置は十分なほど理解いただいておりますので、後はその中身をいかに充実していくかという事に尽きるのかと考えております。

古 城 委 員 今回の結果を見てすごく思うのが、愛好度というのがやはり勉強したいという動機付けになる訳ですから、それが一番大切ではないかと思っておりますが、国東市は全国よりも大分県よりも愛好度が低いという所で、いかにして興味を引き出せるような授業が行えるようになるのかという所が課題になるのだらうと思います。子ども達の興味を引くような事を探求して、いろんな課題を様々な角度から考えさせ、解決に結びつけていくような授業をやっていたら良いのではないかと考えております。

河 野 教 育 長 昔ながらの一方的に先生がしゃべる様な授業では、今は対応できませんので、若い先生の課題もあります。長く勤務している先生の教育力も、一つまた違った意味で変えようかと考えております。

手 嶋 委 員 以前、校長先生の公募は国東市でもあったのですか。
河 野 教 育 長 平成21年から民間人校長の公募が、県で始まりました。
手 嶋 委 員 先ほどあった管理職の教科指導力等々の年度中の手当てができるかどうか管理職にすごく要求されているという話の中で、その事を思い出した訳ですけど、それと同時に、公募の校長先生だけではなくて、先般頂いた資料に書かれてあったのですが、従来よりも若い年齢で管理職についていただく方々の育成を国の方針としても進めているような向きがあるという記事を読ませていただきました。公募校長の活用とか若年の校長の採用等々も、県教委との兼ね合いがあるので国東市でどこまでできるのかというのは分からないのですが、積極的にそういった所も取り入れて、先ほどの話に戻りますが、いろんな市に異動で行くけれど、国東市に来たらやっぱり違うぞ、そういう所を打ち出せていけるような積極性を、教育委員会としても持っていただくと良いのではないかとすごく感じています。

河 野 教 育 長 民間人校長の公募については、民間の改革・改善というものを取り入れるために採用をしています。若年の校長採用については、教育改革の大きな目玉で、それまでは市町村ごとに校長が決まっておりました。それが、平成20年の段階で全

県一区になり、その選考に関しても県教委で全て行うようになりました。その結果として、更に年齢をずっと下げました。多分これからは更に年齢が下がると思います。また、かつては校長・教頭試験でしたが、今は校長・教頭資格試験になっています。合格したら校長・教頭にすぐになれるのではなくて、そこで校長・教頭の資格を付与して、その資格を付与した人から適任者を校長・教頭に昇任させていく資格試験になりましたので、そういった意味合いでかなり制度が変わってきました。更にこれを変えていくというような事になると思われます。

福 永 委 員

私はこういう数字を見慣れないし、こういう数字自体を鵜呑みにはしません。こうやってよく、国東市内の学校同士でも比較されますし、県内でも、全国でも比較されます。それに何の意味があるのかと思います。子どもはそれぞれです。先生たちもそれぞれです。規模の大きい所もあれば、そうでない学校もあるだろうし、その中で、やれ平均点がどうだと言われても、比べる基準が全然違うわけですよ。その中で、いろんな事を言われても、何の意味があるのかと思います。国東独自でいろんな加配をして取り組んでいる、他の市町村とは違うという事を言われますが、やって当たり前なんです。国東全体として子ども達にどう真剣に向き合うかと考えた時に、足りなければ人を補充するべきであって、人がいなければ人を育てれば良いのです。子ども達にとって必要な事をどんどんやっていけば良いと思います。別にそれは他と比べてどうこうではなくて、やれる事はどんどんやっていったらいいと思います。学校という場合は、教科書を勉強するだけの場ではないのですよ。勿論これも大事ですけど、やはりトータル、総合力なのですね。先生方に求められるのも総合力だと思います。その中の一つが授業力です。子ども達に何が大事なのか、私が思うのは、今の子どもが大きくなって社会に出る時に何が求められるかということ、その状況で生き抜く力で、この先どういう世の中になるか分からない状況で、いろんな仕事が機械化されたりA I化されたりして、どんどん人が要らなくなる時代が来る、その中で子ども達にこの世をどうやって生きていったらいいのか生き抜く力というのを教える事が私はすごく大事ではないかと思っています。その中で学校という場合は、人との関わりとか、そういう所を学ぶ場なのですね。最近多様性と言われま

すが、これ自体が多様なのです。元々多様なのです。それをことさら多様性と言われても、本来多様の中でみんな生きているのです。人と違う所を見つけて、その人とどうやって接していくか、ケンカせずうまく付き合っていけたら、世の中も平和になるし、それは外国の方に対してもそうだと思います。人と自分がどう違うか、そこをどう認めて、相手にこうして欲しいと思ったらそこを自分の口で伝える、これが話す力です。いろんな人と付き合う事で話す力が育っていく、そういう事が私は一番求められている事だと思います。授業も大事なのですが、これが先走ったらちょっと違うのではないかと思います。勉強が出来れば、いい大学に行き、選択肢も増えるかもしれない、人生の幅も広がるかもしれないですけど、やはり一番大事なのは生き抜く力だと思います。それは都市部に比べてどうこうとか、そういう事でもないです。私はこの国東の環境は素晴らしい環境だと思っています。その環境を活かしきれていない、それがすごく残念です。もっともっと外に出ているんな経験をして、体験をして、自分のペースでいろんな事を考えて欲しいと思います。どんどん短期間で進めて行くと、子どもはついていけないのです。大人はそれを待ってあげる、解るまで待ってあげる、できるまで待ってあげる、それを横並びでみんな同じようにという事自体が土台無理な話だと思います。

手 嶋 委 員

先程、福永委員がおっしゃったように大人のスピード感と子どものスピード感というのは、学校教育にとってすごくその差というのは戸惑う事が多いと思うのですが、今回コロナの第7波の急拡大の中で、大人の事情というような事で行動制限を加えるような事はしないと打ち出されています。これは、昨年、一昨年までのやり方とは明らかに矛盾していると思うのです。大人の事情と申しましたけど、これは経済活動の縮小が社会に与える影響が大きすぎるという事が問題になって、こういった事になったと思うのですが、やはり、コロッと変わって矛盾したような事を言われるというのは、子どもにとってはとても精神衛生上良くないと思います。幸い夏休みに入ったタイミングで第7波が来ましたので、学校現場も然程影響は無いようですが、そういった大きな矛盾を抱えた国の方針がある中で、先生方お一人お一人がしっかりと納得いくと言うか、説明するという事の大切さというのを感じておりますので、フォローしてい

く事が大切だというような事を教育委員会のほうからも打ち出していきたいと思います。ちょっと、関連というが別件になるのですが、安部前総理の事件やロシアのウクライナ侵攻があったりとか、ちょっと言葉にできないような凄惨な事件が相次いで報道されるというような社会環境の中で、これは中々、大人でも説明するのが難しい所だとは思いますが、そういった所も気に病んでいる子どももいるのだという所をフォローしていきたいと思います。出来る限りの力で説明をする、子どもはいいのだというような温度差をつくらずに差を埋めていくような努力が、先ほどの福永委員のお話しどおりだと思うのです。本当の生きる力とか、本当に育てほしい姿とかに関わりが深いと思いましたので提案させていただきます。

河野教育長

先ほど学校評価の年間3回のPDCAサイクルについて説明しましたが、3回の中身は学力だけではないのです。体育もあるし、心の問題もあるし、いろんな要素を含めて項目を設定して、その項目を、子どもではなくて、先生方がどれだけそれに向かって努力をしているかを確認し指導しています。ですからそれは学力だけの取組ではございません。もう1点が今の学習指導要領はまさに生きる力をつくるための内容をやっています。知識・技能を教える事だけではなくて知識・技能の基本的なものを身に付けて、それを自分で活用して、そして社会の中で自分で生きていく、その力を付けるのが今の学習指導要領で、それに応じて学校で教育課程を組んで教育の実践をしています。ですから、これを覚えなさいとか、これがテストに出るよというような授業をやっていたのであれば、何も対応できないのです。それを問うのが今の全国学力・学習状況調査なのです。ですから、単なるテストで採点を付けるだけではなくて、それは子どもの力を測るのではなくて、先生方がそれをちゃんと教えていますかと、その力を実践していますかと、ですから子どもの点数で良い悪いを問うのではなくて、それを評価するとすれば、その学校で先生方はしっかりやっていますかと、子どもの力ではなくて先生の力を問うテストだと思ってください。そういった意味で今の学習指導要領の求められる力というのはそこで反映できていると私は思っていますし、ただもう1点、福永委員がおっしゃった点数だけで、という部分はその通りだと私も思っていますが、しかしそれ以外で何

で測るのですか、何も測る指標が無いのです。ですからせめてそこはしっかりしましょうという事で取り組んでいます。そして我々はこの授業の問題もそうですけど、県下1位になろうなんて言っていないです。せめて、中学校3年生が卒業する時に県平均までいきましょう、県平均まで持っていないから今の中学校3年の問題がある訳です。せめてそこは県平均まで持っていけないと教育委員会としてその責務を果たしていないのではないかと考えています。

【その他】

中体連総体の結果について
深藏学校教育課長 内容について説明

コロナの対応について
山下教育総務課長 内容について説明

令和4年度市町村教育委員会研究協議会（第2ブロック）の開催について
山下教育総務課長 現時点での出欠状況について確認

【午後0時03分 閉会】

山下教育総務課長 閉会宣言

令和4年8月29日

（署名委員） 教育委員 吉 武 耕一郎 ⑩

教育委員 古 城 芙美枝 ⑩

（会議録作成者） 国東市教育委員会
事務局教育総務課総務係 萱島 洋人

